

国家試験(甲・乙・丙特)に向けて、問題集にプラス1
短期集中学習に役立つ図書がお求めやすい価格でついに登場です。

新刊

高压ガス保安法令

1問1答 全620問

～高压ガス製造保安責任者(甲・乙・丙特)対応～

甲種化学・機械、乙種化学・機械、丙種化学(特別)の試験科目の1つである
法令の学習方法の1つとして、法規集で条文を理解し、過去問題集を解いて
習熟度を確認する方法があります。過去に出題された問題をベースとした
全620問を直前学習に、また、高压法の知識レベルの確認にご活用ください。

- 書籍コード：BK411025
- 判型等：新書判 322頁
- 発行時期：令和7年7月25日

●定価：**1,650円**
(税込/送料別)

法令試験(甲・乙・丙特)の出題問題(過去7年分)を
1問1答式で収録。収録問題数は全620問。

問題を条文毎に整理、集約しているため、同じ条文からの出題
であっても、問われ方が異なる問題を連続して解くことで、知識
精度の向上、記憶定着に繋がります。

いつでも、どこでも繰り返し勉強しやすい！
ポケットサイズ+赤シート付き

左ページに問題、右ページに赤字で正解答・解説を掲載。
携帯しやすいポケットサイズで、隙間時間や移動時間など、
どこでも学習に取り組めます。

苦手な問題にチェック！
繰り返しの学習や進捗管理に
使える、チェック欄も
付いています。

過去の出題年度も記載
しているので、絞り込んだ
学習も可能です。

赤シートを載せて
動かすことで、ページを
めくることなく、その場で
答え合わせが可能です。

法第2条関係		(定価)
009	圧力が0.2メガパスカルとなる場合の温度が35度以下である液化ガスは、現在の圧力が0.1メガパスカルであれば、高压ガスではない。	丙特 24.18
010	圧縮ガス(圧縮アセチレンガスを除く)であって、現在の圧力が1メガパスカル未満のものであっても、温度35度で圧力が1メガパスカル以上となるものは高压ガスである。	丙特 21.20
011	現在の圧力が0.1メガパスカルの圧縮ガス(圧縮アセチレンガスを除く)であって、温度35度において圧力が0.2メガパスカルとなるものは、高压ガスである。	甲 20.乙 20.丙特 18
012	常用の温度において圧力が1メガパスカル以上となる圧縮ガス(圧縮アセチレンガスを除く)であって、現在の圧力が1メガパスカル以上であるものは高压ガスである。	丙特 19
013	常用の温度40度において圧力が1メガパスカルとなる圧縮ガス(圧縮アセチレンガスを除く)であって、現在の圧力が0.9メガパスカル以上のものは高压ガスではない。	甲 23.21.18.乙 23.21.18
014	温度35度において圧力が1メガパスカルとなる圧縮ガス(圧縮アセチレンガスを除く)は、常用の温度における圧力が0.9メガパスカルであれば、高压ガスではない。	丙特 18

製造の方法の基準	
事業所として適切かを否えよ。	事業所全体の処理能力 (内訳) アンモニア：350,000立方メートル毎 アセチレン：140,000立方メートル毎 酸素：100,000立方メートル毎 窒素：100,000立方メートル毎
より容易に充満する定置式	貯槽の貯蔵能力 液化アンモニア：30トン1基 液化酸素：20トン1基 液化窒素：20トン1基
より加圧し、高圧状態で充満する定置式	貯槽の貯蔵能力 液化アンモニア：圧縮アセチレン、 圧縮酸素及び圧縮窒素にそれぞれ 1,000立方メートルのもの
製造設備の使用開始時及び 製造設備の異常の有無 を確認する高压ガスの種 別と製造設備の稼働状況に 基づき、その設備の種別を 定めなければならない。	甲 24.22.20.乙 24.20.18.丙特 24.21.20.18.19
製造設備の使用開始時及び 製造設備の異常の有無 を確認する高压ガスの種 別と製造設備の稼働状況に 基づき、その設備の種別を 定めなければならない。	甲 18
あらかじめ、その修理の作 業、修理はその作業計画 に基づき、その責任者によ り行われなければならない。	甲 18.乙 18.丙特 18
全てその作業の責任者 に作業を行えば、その作 業計画を定めなくてもよい。	乙 21.丙特 21

知識も自信も高まる、繰り返し学習にピッタリ！です。